



▲芝生広場は多くの来場者でにぎわいました

コスモス巡り2025

夜須町内にあるコスモスを楽しんでもらおうと、夜須町まちづくり協 議会(コスモス巡り実行委員会)主催で「コスモス巡り2025」が行わ れました。

11月8日(土)、夜須公民館前の芝生広場で「多世代交流イベン ト」が開催され、事前に出されていた「コスモスの場所当てクイズ」に 全問正解した方には、くじ引きでメロンやお米などの地場産品がプレ ゼントされました。会場では、射的や輪投げ、メダカすくいなどのコー ナーも大盛況で、参加者たちは夜須町の秋を楽しんでいました。

ものべすと周遊ライド2025

南・香美・南国の3市をサイクリストたちが快走

11月8日(土)、やなせたかしさんゆかりの地である香南・香美・南 国の3市を巡るサイクルイベント「ものべすと周遊ライド2025」が開催 され、ミドル(70km)とロング(110km)の2つのコースに県内外から計 140人のサイクリストが参加しました。



西川公民館(香我美町)では、西川地区集落活動セ ンター推進協議会を中心とした地元の方々が、山北み かんや特製のハブ茶でおもてなし。サイクリストたちは3 市の海・山・川と食を満喫し走り抜けました。



▲秋晴れの中、ふれあい広場をスタートしました



▲大八幡宮·西徳善八幡宮(吉川町)



市内の秋祭り・神祭 **个人**の神祭、古くからの伝統

11月、今年も市内各地で神祭や秋祭りが開催されました。県の無 形民俗文化財に指定されている若一王子獅子舞のほか、取材に伺っ た4か所のお祭りを写真で紹介します。





▲立山神社(野市町)

第30回のいち佐古祭り ラ生産量日本一の香南市ならではのお祭り!

10月12日(日)、佐古小学校のグラウンドで、恒例の「のいち佐

古祭り」が開催されました。 今回は記念となる第30回。オープニングの餅投げに始まり、子

ども神輿や佐古踊り、子ども相撲にジュース・ビール早飲み大会な ど、子どもから大人まで楽しめる多彩な催しで会場は大盛り上が り。なかでも、地元産のニラを遠くへ投げてその飛距離を競う「ニラ とばし大会 | には市内外から約400人が参加。ギネス認定記録を めざして二ラを空高く飛ばす姿に、熱い声援が送られていました。



▲力いっぱいニラを投げる! 名物「ニラとばし大会」

→ 高知県内の『ポケふた』第2弾 ノ ケふた』、ヤ・シィパークに登場!

10月中旬、夜須町ヤ・シィパーク内にポケモンの絵が描かれたマ ンホール蓋『ポケふた』が設置されました。『ポケふた』は今年3月に 高知県の7市町村に第1弾として設置され、今回、第2弾として新た に香南市を含む6市町村に設置されることとなりました。

香南市の『ポケふた』には「高知だいすきポケモン | ヌオーと一緒に でんきうおポケモンの「シビシラス」が海を楽しんでいる様子が描か れ、世界に一枚のオリジナルデザインとなっています。どこにあるか探 してみてね♪ ※マンホールカードはありません



西川地区集落活動センター推進協議会 市長訪問 ||花畑のハブ茶はいかがですか?

10月29日(水)、西川地区集落活動センター推進協議会の皆 さんが濱田市長を訪問し、同協議会が今年から新たに取り組んで いる「花畑のハブ茶」の生産活動について報告しました。

地元で収穫・焙煎したハブ茶は、香ばしく優しい味わいが「とて も飲みやすくておいしい」と好評で、濱田市長も「地域の特 色を活かした素晴らしい取り組み」と笑顔でした。

ハブ茶は今後、来年1月の香我美町文化祭をはじめ、香 南市内のさまざまなイベント会場等で販売される予定です。



◀手作業で丁寧に作られた「花畑のハブ茶」

▲大人気のみかん詰め放題。あっという間の完売でした!

第9回山北みかんこもれびマルシェ 1 月3日は『いいみかんの日』

11月3日(月・祝)、山北イベント広場で、毎年恒例となった「山北 みかんこもれびマルシェ が開催されました。

市の特産品である山北みかんの魅力をたくさんの方に知ってもら い、地域の活性化につなげようと、地元の有志一同により企画された このイベント。当日は時折吹く強風にも負けず、みかんにちなんだ雑 貨店や飲食店など約70店舗が出店。来場者は過去最高の約4,000 人を記録し、会場は大にぎわいでした。